

駐大阪中国総領事館御一行が「粉体工業展大阪 2011」見学 10月19日 関西日中平和友好会が引率

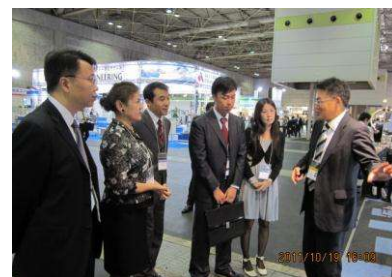
「粉体工業展大阪 2011」展示会がインテックス大阪で10月19日～21日まで開催され、開催初日の19日午後、駐大阪総領事館の孔多孜(ゴンドス)副総領事・殷達奇政治文化担当室長始め5名を、関西日中平和友好会が案内し、当日18時から開催された記念レセプションにも出席されました。

今回の視察訪問は当会法人部会員である(株)大川原製作所様から「来年9月の粉体工業会の大阪例会で中国総領事館による講演」依頼要請があり、総領事館に打診すると粉体技術に興味を持たれ更に今回の展示会を紹介した結果、実現しました。孔多孜副総領事も御参加頂ける旨を「日本粉体工業技術協会」に伝えたところ大川原会長から大歓迎する旨の連絡があり正式訪問となりました。暖かく迎えて頂きました日本粉体工業技術協会の幹部の皆様には厚くお礼申し上げます。

当日会場受付周辺で総領事館御一行様と合流し、会議室にて協会幹部の皆様と名刺交換・挨拶後、展示会場に入りました。展示会は「粉づくり・ものづくり・夢づくり」をテーマに掲げ、品質を支える中堅企業171社の装置展示と「各企業の新製品技術説明会「各種セミナー」」も同時開催されました。当会法人部会員である(株)大川原製作所・(株)堀場製作所様のブースにも立ち寄り説明を受けました。

総領事館御一行様は各社ブースの機械・プロセスを見学する中で社会生活の中に深く関わっている「粉体技術・粉体設備」の重要性・貢献度を認識されたと思っています。約2時間の見学でしたが領事館御一行様は真剣に係員の説明を聞き、初めての見学とは思えない鋭い質問もされていました。孔多孜副総領事は今後の開発が期待される地下資源の豊富な新疆ウイグル自治区の御出身のため特に興味を持って視察されていたと感じました。

更に記念レセプションでは大川原会長の開会挨拶で「中華人民共和国駐大阪総領事館の出席」を発表され、来賓挨拶で副総領事は「協会に歓迎して頂いた事への感謝を表明後、製品品質を支える粉体技術協会及び中堅企業の展示会に初めて参加でき非常に勉強になった。中国では中堅企業の育成が急務であり、粉体技術についての日中技術協力を是非とも推進したい」(主旨)と述べられました。今回の案内を通じて当会の認知度が高まったと共に日本粉体工業技術協会及び会員企業と交流を深める中で、「友好と利益の共有」を目指した諸事業への協力働き掛けを行う契機となりました。最後に日本粉体工業技術協会からの依頼事項である来年9月講演を実現する事が、長期的に当会の活性化に繋がると考えています。新しい総領事着任後お願いする予定です。日本粉体工業技術協会の皆様有難うございました。また、駐大阪中国総領事館の皆様お疲れ様でした。



(編集：見本)